

情報収集ハブ/新Lアラート運用への移行切換えに向けた 試験・移行作業

2023年1月26日
株式会社NTTデータ

◆本資料の目的

現行Lアラート運用から、情報収集ハブ/新Lアラート運用への移行切換え方法について、消防庁とその受託企業様、FMMC様と検討を進めて参りました。

現在、消防庁情報収集ハブと新Lアラートの環境構築も終わり、両システムを接続した試験を実施中です。

今後は、1月下旬から代表利用者伝達試験、2月中旬の自由試験を実施した上で、2月下旬に移行リハーサルを行いまして、3月の移行・切替えを行います。

試験・移行に関する計画についてご説明いたします。

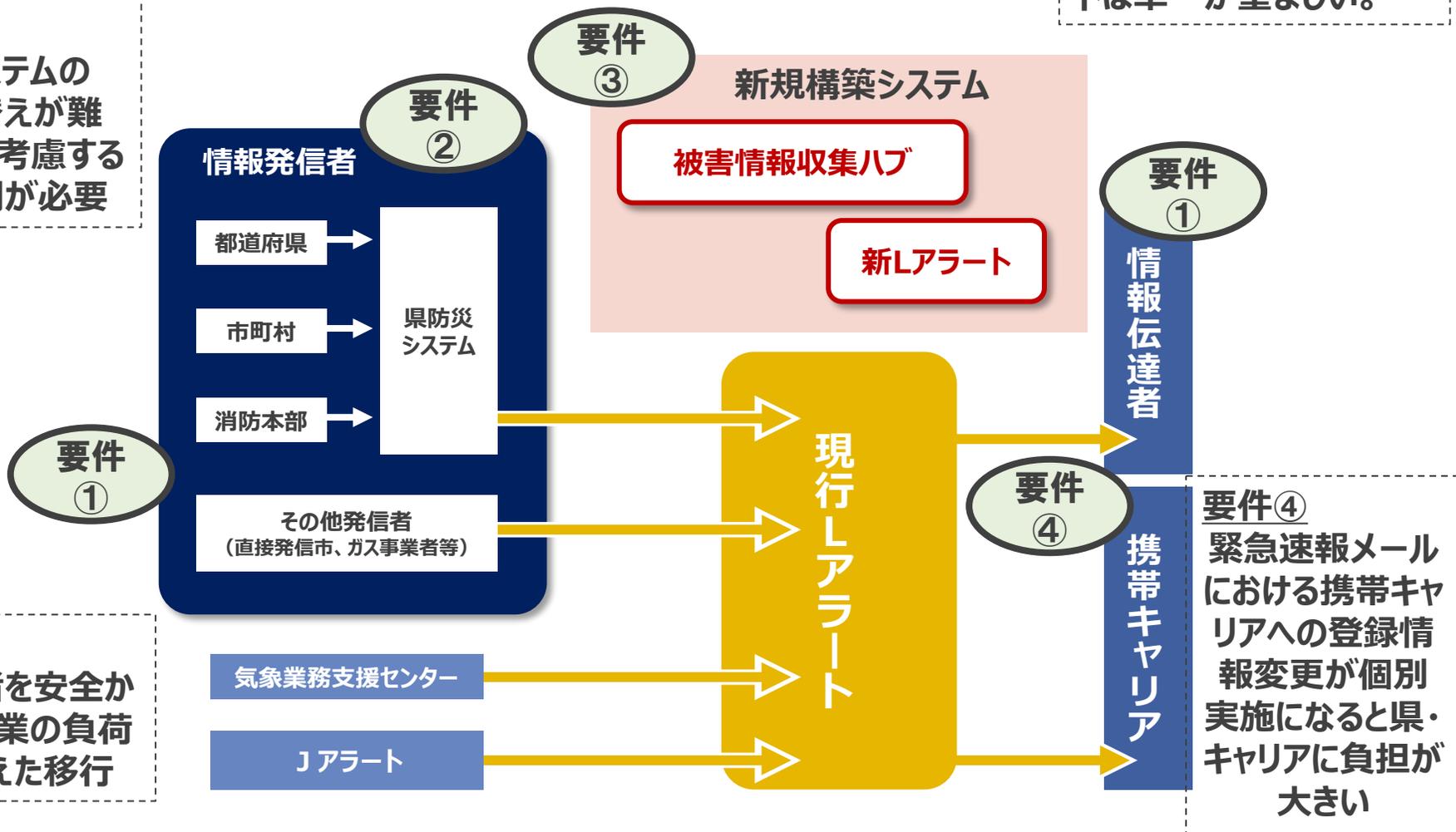
新Lアラートへの移行について【再掲：前回説明】

◆新Lアラートへの移行に向けた要件整理

現行Lアラートの利用者及び新規構築システムの要件を踏まえた移行案を検討

要件②
県防災システムの一斉切り替えが難しい場合も考慮すると移行期間が必要

要件③ 送信先Lアラートは単一が望ましい。

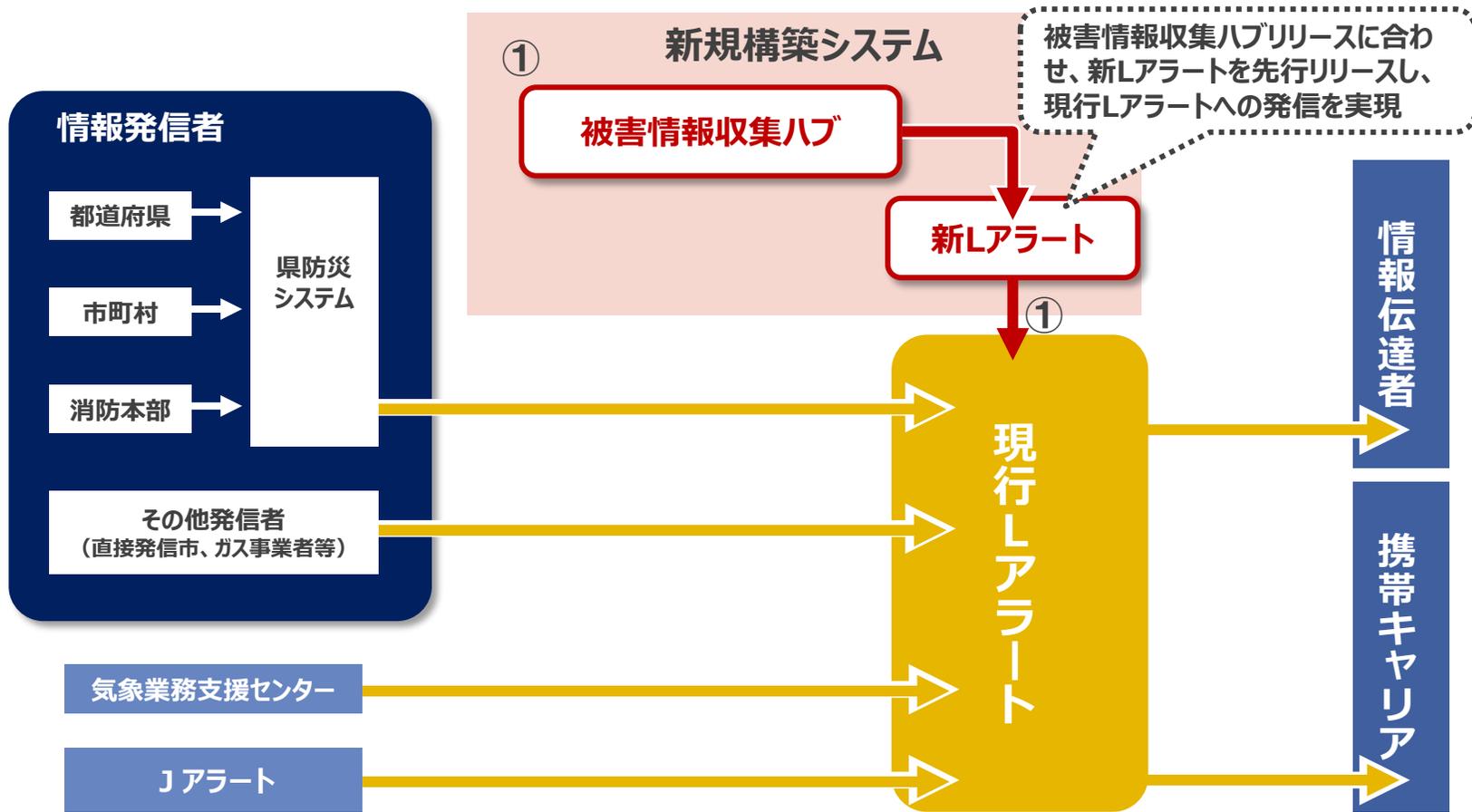


移行切順について【再掲：前回説明】

**構築済
(試験中)**

◆切替順序概要①

被害情報収集ハブと新Lアラートを構築し、現行Lアラート環境に発信する仕組みを作る。

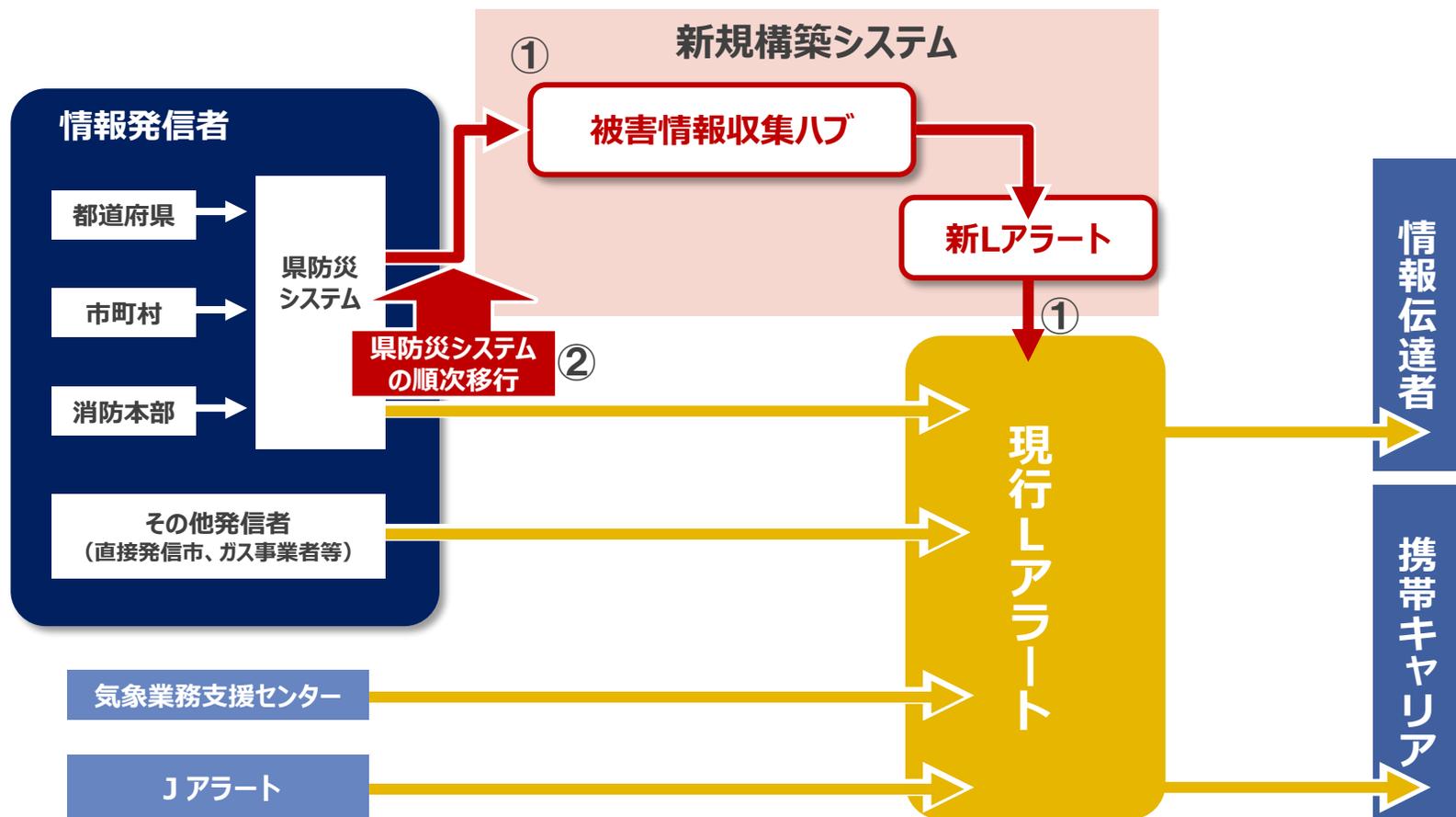


移行切替について【再掲：前回説明】

3/6週
(予定)

◆切替順序概要②

一定の移行期間の間に県防災システムを順次移行し、移行完了後はそのまま被害情報収集ハブに発信。その情報は現行Lアラートに連携され、これまで通り現行Lアラートから、情報伝達者に連携する。

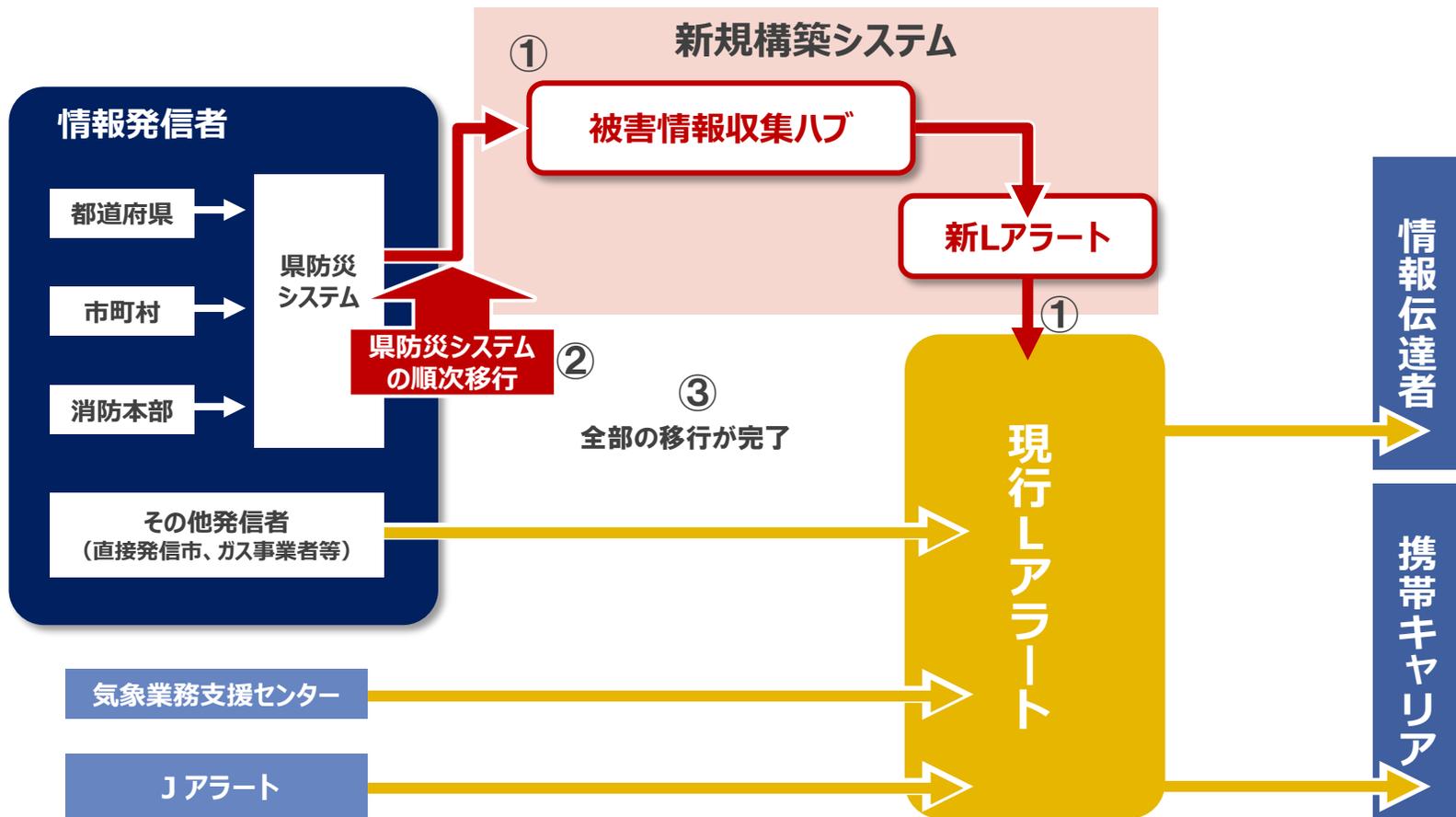


移行切替について【再掲：前回説明】

3/6週
(予定)

◆切替順序概要③

すべての県防災システムの移行が完了する。



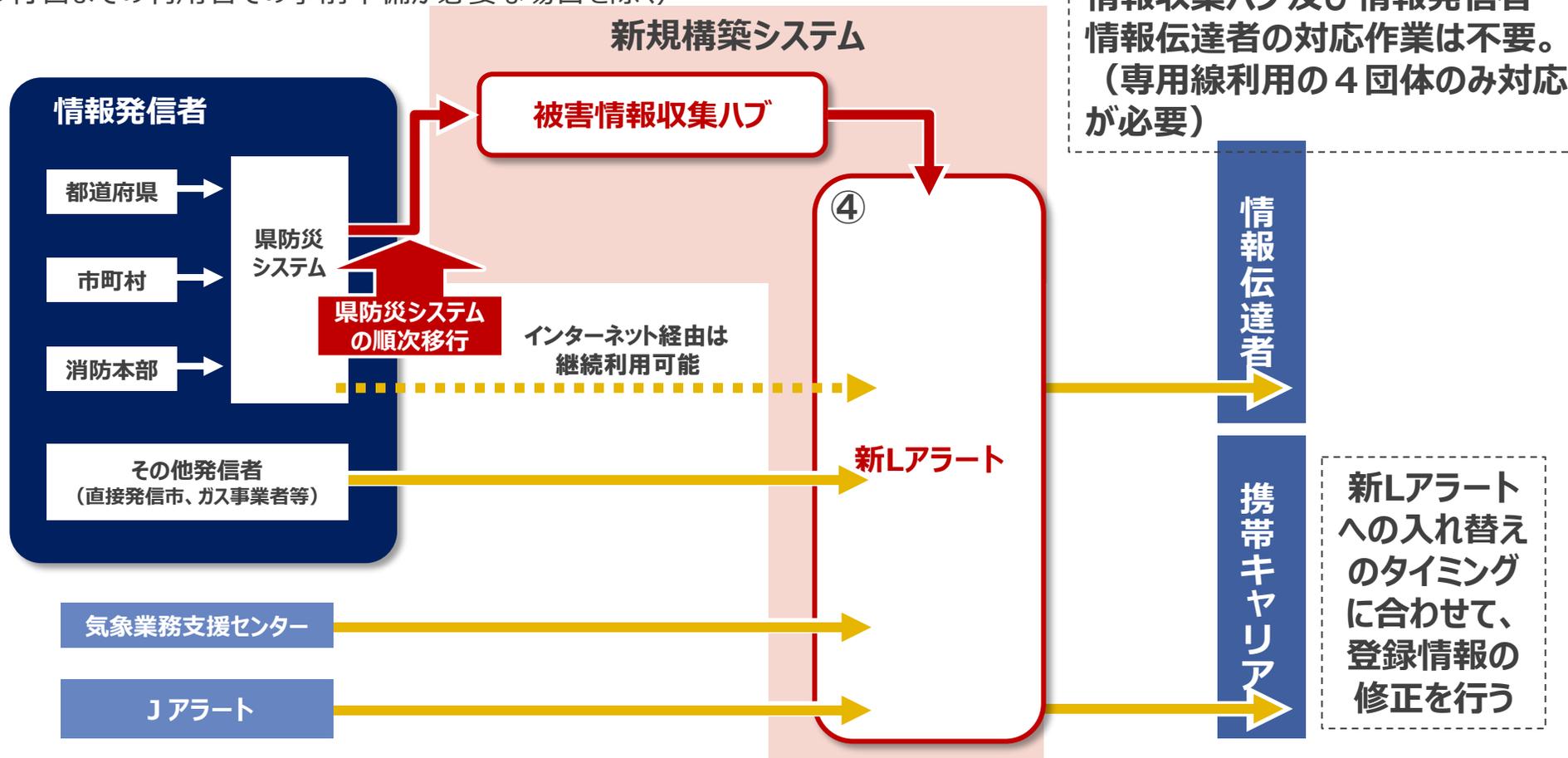
移行切替について【再掲：前回説明】

3/13(月)
(予定)

予備日:3/20(月)・3/22(水)

◆切替順序概要④

現行Lアラートの設定情報を同一にした新Lアラートに切り替える。
移行日当日、利用者は現行Lアラートへの接続設定を変更する必要はありません。
(移行日までの利用者での事前準備が必要な場合を除く)



その他試験概要

◆その他機能の試験概要

通常の情報発信者以外からの情報や、緊急速報メールに関する試験についてご説明いたします。

1. 気象情報

代表利用者伝達試験の開始から継続的に実データの配信を行い受信をご確認頂く。

2. 国民保護情報

代表利用者伝達試験の中で、試験配信を実施。

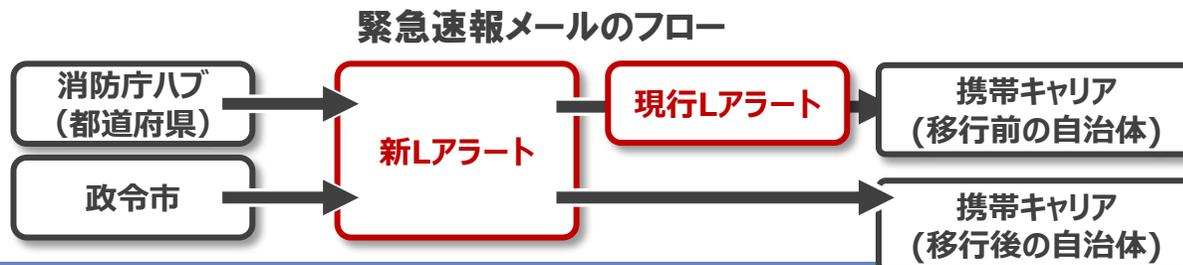
2/15（水）には、実際にJアラートから発信された情報を元に、試験配信を行うことで実際の伝達を確認する。

3. 緊急速報メール

県→消防庁→新Lアラートへの情報伝達試験、新Lアラート→携帯キャリアの発信試験を実施して配信を確認する。

総務省・F M M C・携帯キャリア4社との検討・調整の結果、各県からの1つの申請により、現行→新の設定情報の変更を実施頂く整理になった。（順調に申請を受領中）

一部の携帯キャリアの自治体ごとの設定移行に時間がかかることから、その移行が終わるまでの間、現行Lアラートからの緊急速報メールの発信を平行して発信することで、移行が終わった自治体は新Lアラート、まだ終わらない自治体は現行Lアラートからの緊急速報メールを受信し、住民への配信が途切れないことを確認する。



移行スケジュール

◆移行スケジュール概要

3月の各種移行スケジュールを下記に示します。

項番	試験名称	目的
①	被害情報収集ハブ移行	県防災システムを被害情報収集ハブへ移行する。
②	新Lアラート移行	現行Lアラートの設定情報を引継、新Lアラートに切り替える。
③	携帯キャリア移行 (※次ページ補足)	緊急速報メールについて、新Lアラート移行後から随時現行Lアラートから新Lアラートへ切り替える。

移行スケジュール

Lアラート移行実施日

Lアラート移行予備日①

Lアラート移行予備日②

		3月																																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
①																																		
②														★								(★)	(★)											
③																																		

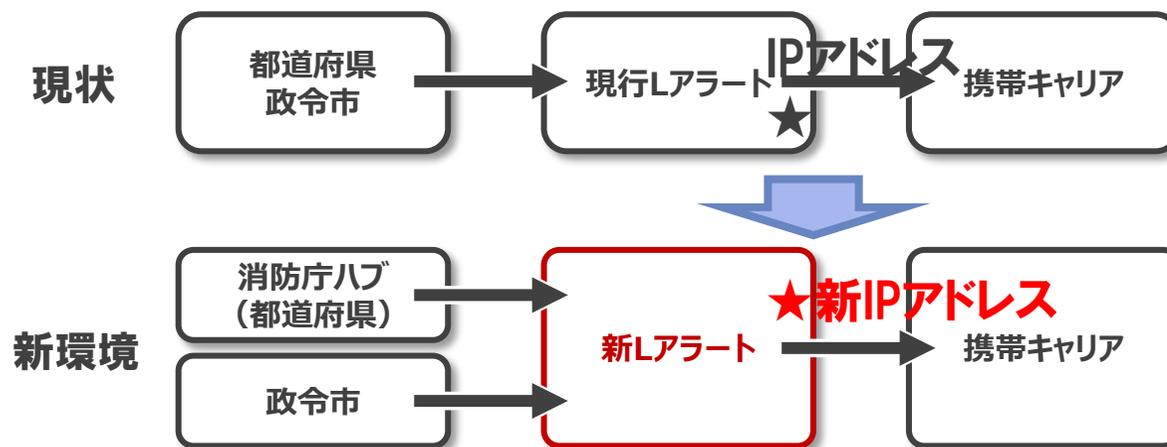
【補足】携帯キャリアの移行について

◆携帯キャリアの移行が必要な理由について

携帯キャリアによって提供される緊急速報メールのセキュリティの仕組みの一つとして、緊急速報メールの発信元として許可してよいIPアドレス情報を自治体からの申請により携帯キャリア側で管理・運営している。

今回の移行においては、すでに登録済みの現行LアラートのIPアドレス情報を、新LアラートのIPアドレス情報に置換して頂く作業を携帯キャリア側に行って頂く必要がある。

携帯キャリアごとに管理する仕組みが異なるため、一斉に置換可能な会社とそうでない会社があり、対応完了までに一定程度時間がかかる。一番時間のかかる会社は5月末になる予定。



試験・移行に関するまとめ

◆ 移行実施日の判断の考え方について

1. 移行作業の実施判断について

当日朝、気象状況等により、移行を行うことが困難と想定される場合。

→延期と判断し、その旨Lアラート利用者にFMMCより周知する。

2. 移行作業中の切り戻し判断について

移行作業中に何らかのトラブルが発生し、継続的に情報伝達が行えない状態になると判断した場合

→作業直前の状態に戻すこととし、その旨Lアラート利用者にFMMCより周知する。

◆ 移行日までに利用者をお願いしたいこと

利用者説明会で説明した5つの条件に該当する団体は、確実に対応をお願いします。

1. LG-WANを利用して「お知らせ」を発信している自治体 → インターネットに変更

2. コモンズVPNを利用して発信・伝達している利用者 → 設定変更および接続試験

3. Lアラートとの通信をファイアウォール等に個別許可している利用者 → 新IP情報の入手と設定

4・5. Lアラートを介した緊急速報メールを利用されている都道府県 → 配信結果のメール受信の準備 (※)

※別途、配信先として登録するメールアドレスをお伺いいたします。

◆ 試験・移行に関するお問い合わせ

試験及び移行作業に関するお問い合わせ (NTTデータ Lアラートサポートデスク) : l-alert_sd@am.nttdata.co.jp

その他、Lアラートの運用等に関するお問い合わせ (FMMC窓口) : commons-center@fmmc.or.jp